

# ～この1年を振り返ってみると…～

## 2021年12月12日(日) @ 魚住小学校

### 防災検証訓練を実施!



### 防災検証訓練とは…?

避難所は市の職員でないと開設できません。

実際のカードはこのようなケースに入っています

駆け付けた住民によって、開設する避難所にスムーズに入れるように準備をする。誰でも準備ができるように考えられ「避難所に来られたあなたへ」というカードを用いて実際に行動ができるかの検証をする訓練の事です。



カードに書かれた指示を確認

事前に自治会連絡会や、PTA 役員会・まち協 HP にて告知。長池自治会、浜西自治会の掲示板にてお知らせしていました。当日は自治会長・自治会防災担当者・PTA 有志・近隣住民有志の方が参加してくださいました。



駆け付けた地域の方々に協力を要請します



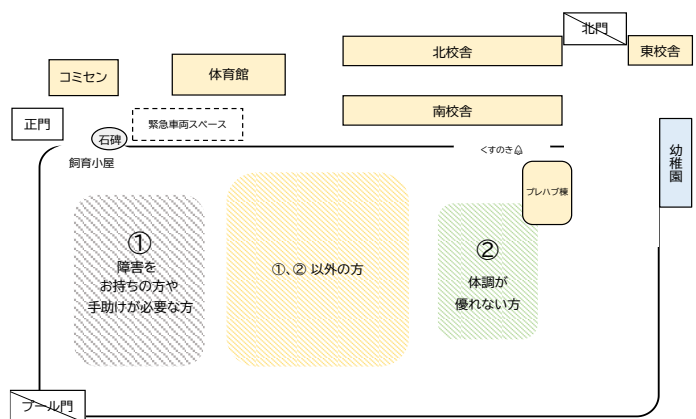
北門にも避難してきた住民への指示を貼ります。



運動場においてグループ分け

避難所の運営をスムーズにするために、避難所に入って頂く前に避難者を誘導し、3つのグループに分けるまでを地域住民でやってみました。

- ① 障害をお持ちの方や手助けが必要な方
- ② 体調がすぐれない方→別棟へ案内
- ③ ①②に該当しない方



※3月の訓練は新型コロナウイルス感染症の流行により中止しました。



防災マップ看板を6ヶ所設置しました!(浜西自治会)

安否確認カードの貼りだし訓練を定期的に行っています。(金ヶ崎北自治会)



避難をするときに支援の必要な方がいらっしやいます。自治会・地域総合支援センター・愛老園が一緒になってどのように支援をしていくのかを考えています。(清水ヶ丘自治会)

～災害時に

“みんなで助かる・助け合う”ために～



災害時に役立つ2枚のカード  
皆さん、お持ちですか？



# 自分の命は自分で守る



魚住まちづくり協議会では「避難所に来ない避難生活」をめざしてしています。

## 魚住小学校の避難所の定員は150名程度!!

「避難所に来ない避難生活」とは、避難所に来るな！と言っているわけではなく、  
「災害時でも安全を確保できたなら自宅で過ごす(自宅避難・在宅避難)」  
→「自宅には危険な場合は迷わず避難所へ行く」という考え方です。  
自宅避難には多くのメリットがありますが、課題や問題点も多くあります。  
一度、おうちで自宅避難訓練を試してみるのもいいかもですね

- ※自宅避難のメリット※
- ・プライバシーが確保できる
  - ・感染症のリスクが下がる
  - ・本当に避難所を必要とする人が適切に受け入れられる

- ※自宅避難の課題・問題点※
- ・自宅が安全かどうか判断しづらい
  - ・自宅で数日間過ごす蓄えがあるか
  - ・自宅避難の人の安否確認をどのようにするか

安全確認カード  
自分や自分の家族の安否を  
周りに知らせるもので、  
自助の基本です!!

緊急時 持ち出し連絡ばん  
見た目ではわからない自分の特性(アレルギーや、疾患、  
障害など)やかかりつけ医、飲んでいる薬、緊急時の連絡先などを記入するものです。  
裏面には災害に備えて日ごろから確認しておくことも書いています。

魚住小学校区防災マップより



### 自宅避難訓練をやってみよう!!

自宅で時間を決めて、一切のライフラインを使わずに生活してみよう(気候・体調を見ながら無理のない範囲で!)

ガスが止まった想定で  
カセットコンロで調理  
しよう。



水道水が出なくなったら、  
1日何リットルぐらいの  
水が必要かな?

非常食を食べて  
みよう。

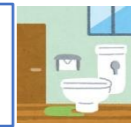


停電したら冷蔵庫も大変なことに!  
冷蔵庫のものを先に食べ、常温保存  
できるものは後で。



電話回線が不通に  
なる可能性もある。

簡易トイレの体験  
をしてみよう。



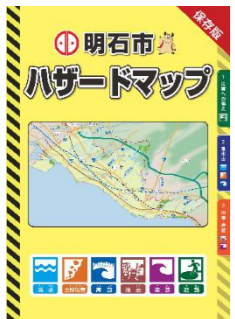
停電でテレビが見られなくなったら、ラジオと電池で。



停電でエアコンが使えない時はどうする?

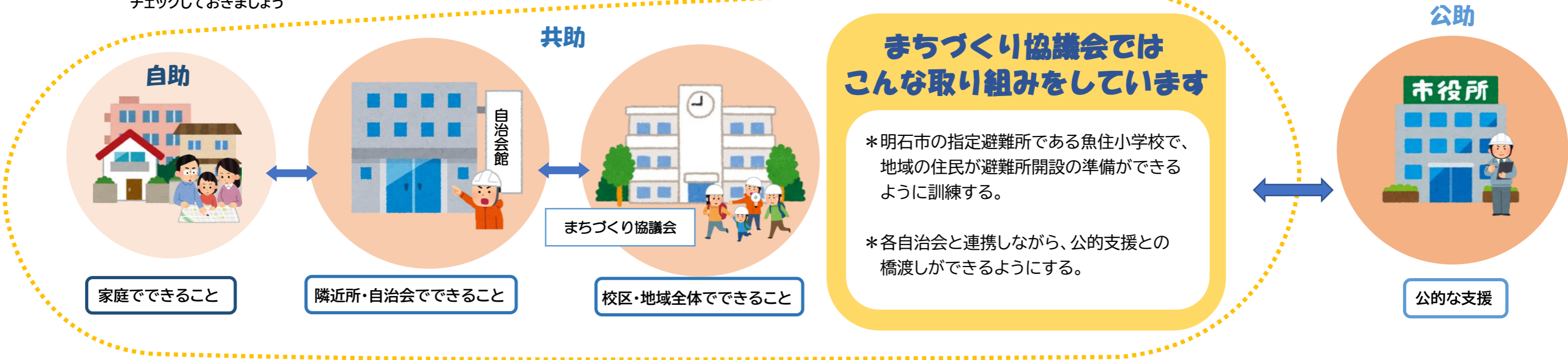


停電を想定して  
懐中電灯やランタンで  
過ごしてみよう。



ハザードマップや、防災マップ  
看板などで自分の避難経路を  
確認しておきましょう

「明石市ハザードマップ」が  
新しくなりました!!  
自分の住んでいるところの危険なところを  
チェックしておきましょう



# 校区防災だより

No. 9



発行: 校区自主防災対策本部

発行日: 2022年(令和4年)7月27日発行

皆さん! 災害時の備えはされていますか? 災害は時を選ばずやってきます。

**自分の命は自分で守る**ためにも備えておきたいですね。

しっかり備えていらっしゃる方も備え忘れがあるかもしれません。

今一度、確認してみましょう!

Vol.4

## 備えあれば 憂いなし!?

### 生活用水

皆さんは「災害時の備蓄品」と言われて思いつくものは何ですか?  
まず最初に、水や食料を思いつく人がほとんどではないでしょうか?  
水や食料は当然大事です。

**飲料水**は1人につき1日、3L必要だと言われています。

備蓄しておく飲料水の量は**3L×7日分×家族の人数分**となります。

これとは別に**生活用水**も必要になってきます。

生活用水は風呂の浴槽にためておくと150L~200Lほどの水が確保できます。

雨水タンクなども有効に使いたいですね。



### 衛生用品など

\*赤ちゃんや小さな子どもさんのいらっしゃるご家庭では**子どもの月齢にあった**おむつやおしりふき、粉ミルク、離乳食などを用意しておきましょう。

(ローリングストックで確認しておきましょう。)

\*母乳の方は**母乳パッド**なども備えておきましょう。

\*生理用品(普通・長時間用ナプキン、サニタリーショーツなど)と一緒に**中身が見えない**ごみ袋も用意しておきましょう。

\*いつも飲んでいる薬や、お薬手帖なども用意しておきましょう。



### ペットなど

飼っている動物も大切な家族!

皆さんはペットの避難用品を備えていますか?

**ペットフード**やおやつ、日頃遊んでいるおもちゃや寝るときに使っている毛布、**排泄物の処理用品**など、ペットもストレスを感じないように備えましょう。

避難所に避難する場合を考えて、ケージに入れて移動したり、**ケージの中**にいることに慣れる**訓練**も必要ですね。

